

いね



は「学びあう」

坂下東小学校だより

稲

の

葉

「競いあう」

令和8年1月19日

「認めあう」

発行者 渡部 健

## 49日間の3学期が始まりました 子供達はめあてを決めて出発しました

1月15日（木）と16日（金）の給食の放送で、2・3・5年生の代表のお友達が、3学期のめあてを発表しました。どの内容も、「よし、がんばるぞ!」という意気込みが感じられました。

冬休みの思い出と三学きのめあて

2ねん 吉田 <sup>つき</sup>月咲 さん

わたしの冬休みの思い出はいとこと会ってあそんだことです。さい玉にすんでいるので、一年に数回しか会えません。妹ができたみたいで、うれしかったです。いっしょに雪だるまのオラフをつくったり、そりにのったりしてあそびました。

3学きのめあては2つあります。1つ目は九九をはやく、正しく言えるようにすることです。じゅんばんに言うだけでなく、いろいろなだんをまぜたもんだいを正しく答えられるようにがんばりたいです。2つ目は、大なわをじょうずにたくさんとぶことです。クラスのみんなで、いままでよりもたくさんとべるようにがんばってれんしゅうしたいです。すこしても記ろくをのぼせるようにしたいです。あと3か月で3年生になるので、2年生の学しゅうをがんばりたいです。

冬休みの反せいと3学期のめあて

3年 堀 <sup>むつみ</sup>睦未 さん

私の冬休みのめあては2つあります。

1つ目は、宿題を早く終わらせることでした。12月中に終わらせるようにがんばりました。

2つ目は、スキーのじゅんぴをするることでした。くつをはいてスキー板をつけて動けるようになりました。平らなところでは動けるようになりました。スキーをはいたまま坂をのぼるのがむずかしいので、これからもがんばります。

3学期のめあては3つあります。

1つ目は、体育でなわとびをするので、交さとびをできるようにすることです。コツをつかんでとべるようにがんばります。

2つ目は、ちょうどよい時間におきることです。二度ねしないようにがんばります。

3つ目は、ゲームの時間を守ることです。楽しくてもやくそくを守って、時間内に終われるようにしてがんばります。

3学期、4年生に向けてがんばります。

3学期のめあて

5年 吉田 <sup>ゆな</sup>結菜 さん

わたしががんばりたいことは、3つあります。

1つ目は、運動です。バスケなど苦手な運動があるので、どうやって動けばいいのか考えながら練習して、できるようになりたいです。

2つ目は、勉強です。私は、算数が苦手です。3学期は今までより内容が難しくなると思うので、授業中によく話を聞いたり、大切なことをメモしたりして、苦手をこく服できるようにしていきたいです。

3つ目は、あいさつです。自分からあいさつをするのが苦手です、つい、あいさつしなかったり、返さなかったりしたことがあります。友達や先生だけでなく、生活委員会の人たちにも、しっかりあいさつしたいです。

4月からは6年生になるので、3学期にがんばって、自分が成長できるようにしていきたいです。

## 自分の気持ちが素直に表現されていてとてもいいですね

ぼくと番長

4年 棚木 <sup>たいよう</sup>大遥 さん

ぼくは、本を読むことがきらいだったけど、本屋さんに行った時に、この本の表紙を見て、なんだか読んでみたくなり、お父さんに買ってもらいました。読むのを楽しみにしながら家に帰って、すぐに読み始めました。

「くちぶえ番長」には、ツヨシという人が出てきます。この人は転校生のマコトと相ぼうになって、小学校4年生の一年間を二人でいっしょにすごしたお話です。転校してきてすぐにマコトは、「わたし、この学校の番長になる！」と言ったところにびっくりしました。最初は、クラスメイトたちもおどろいていたけど、マコトといっしょにいるうちに、マコトのやさしきや、たよりがいがあることに気づいていきました。

この本を読んで、心にのこったことは、特に、マコトがツヨシをはげますところです。マコトはツヨシが落ちこんでいるときに、くちぶえをふいてはげめます。言葉で伝える以上にマコトのくちぶえは、ツヨシの心にひびいているようです。二人のつながりも強くなっていったと感じます。そのすがたを読んで、ぼくも元気をもらいました。

ぼくは、いつも友達やきょうだい、いとこなどとケンカをしてしまいます。すぐにおこって、妹たちを泣かせてしまったりして、お父さんやお母さんにおこられます。長男だからといって一番おこられるのは、あまりいい気持ちではありません。人にたよられることはすきで、小さい子のめんどうを見てあげたいという思いはあります。でもツヨシやマコトのようになかなかすなおになれません。イライラした時は、少し考える時間を作ったり、絵をかくことがすきななので、絵をかいて気持ちを落ち着かせています。友達やきょうだいにもおこらずに、やさしくできるようにしたいと思いました。

また、マコトは小さいころにお父さんを亡くしていて、とてもつらい思いをしています。ぼくには、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんみんな元気でいてくれます。お父さんがなくなった時のマコトの気持ちを考えると、とても悲しくていっぱい泣いたと思いました。ぼくには、全然想ぞうもできません。でも、お父さんを亡くしたのをきっかけにマコトは、だれよりも強く、やさしく友達思いで、たよりになる子になれたんだと思います。つらいけいけんはしたけど、だれよりも大人みたいで、かっこいいと感じました。ぼくもマコトみたいになりたいです。

この本を読み終わって、ぼくは友達や家族の人の大切さを知ることができました。人は一人では生きていけないこともわかりました。これからは、みんなを大事にできるように、人にやさしく友達思いで、だれからもたよられる強い人になりたいです。そのために、じぶんのだめなところやきらいなところと向き合い、大すきなじぶんをみつけていきたいです。

## 始業式で子供達にお話ししました

みなさん あけまして おめでとうございます。今日から3学期がスタートしました。

みなさんは、冬休みはどう過ごしていただでしょうか。クラスの中で、友達がどんな冬休みを過ごしたか聞いてみてください。過ごし方はきっとみんな違う冬休みだったと思います。

さて、新年になったので、みなさんは、新しい目標を立てたと思います。学校には「教育目標」というのがあります。どの教室にも掲示されていますが、それはどこだか分かりますか。そうです。教室の黒板の上にありますね。「学びあう」「競いあう」「認めあう」未来を切り拓くばんげっ子の育成」「○ 進んで学習する子ども」「○ 思いやりのある子ども」「○ 健康でたくましい子ども」です。3月まで、この3つを目標としてがんばりましょう。

では、この目標に近づくために何をしたらいいのでしょうか。それは、一人ひとりが決めてください。「進んで学習する子ども」になるためには、自分なら、「授業中に手をあげる」だったり、「忘れ物をなくす」だったり、それぞれで違ってきます。なりたい自分の姿を思い浮かべて、自分にあるものを見つけて3学期に達成しましょう。

さて、3学期は49日間の短い学期ですが、とても大切な学期です。6年生のみなさんは小学校生活のしめくくりとして、中学生になるための準備を進めなければなりません。

3月に最高の卒業証書授与式ができるよう、1日1日を大切にして、最高学年として、下級生が更に憧れる存在になってほしいと思います。1年生から5年生も、なりたい自分をイメージして、友達と仲良く過ごしましょう。1年間のまとめをしっかりと、次の学年に進級するための準備をしてください。1日1日を大切にして、素敵な、そして、誰もが明日も来なくなる坂下東小学校をみんなで作っていきましょう。